

平成27年2月27日

山口県立大津緑洋高等学校
校長 清水利宏



学校状況のお知らせ

2月22日（日）に春一番が吹き、各地で梅の花が咲き誇り、ふくよかな香りに包まれて、まだ寒いですが、春の姿が見えてきた感じです。

平成27年度大学入試において、推薦入試やAO入試により、大津校舎では筑波大学や広島大学等の国公立大学に16名が合格し、日置校舎では島根大学に1名が合格しています。2月25日（水）からは、大津校舎の3年生の多くが国公立大学の2次試験に挑戦しました。努力の成果が存分に発揮でき、佳き知らせが届くことと思います。

また、3月1日（日）には、大津校舎体育館において、大津校舎、日置校舎、水産校舎の本校全生徒が出席して卒業証書授与式を挙行することとしており、準備も整ったところです。

平素から本校教育に格別の御理解と御支援をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、大津校舎の状況についてお知らせいたします。



1 第3回いじめ対策委員会

2月10日（火）に、大津校舎において、5月、11月に続き、第3回いじめ対策委員会を開催し、校長等の管理職、関係教職員、保護者代表としてPTA会長・副会長、心理等に関する専門的な知識を有する者としてスクールカウンセラーが出席しました。平成25年に制定された「いじめ防止対策推進法」の趣旨を踏まえ、国の「いじめの防止等のための基本的な方針」及び「山口県いじめ



防止基本方針」を参酌して、本校の学校いじめ防止基本方針を定めるとともに、いじめの防止等の対策のための組織として、いじめ対策委員会を設置しています。

今回は、本年度の取組状況や現状と課題、課題解決に向けた方策等について報告し、意見交換や協議等を行い、来年度に向けた基本方針や年間計画の見直しを行いました。大津校舎では、概ね計画どおりに取り組んでおり、いじめに係る相談等の報告はありません。年3回の生活アンケート等を実施し、その結果をもとに、関係教職員やスクールカウンセラーが出席する教育相談会議を開催して、課題のある生徒の状況やその対応等について情報交換・共有、検討等を行い、面談や声かけ、家庭訪問等の具体的な対応に取り組んでいます。また、インターネット上での誹謗中傷やいじめ等が心配され、長門警察署や民間事業者と連携して情報モラルの育成を図りました。今後も「いじめはどの子どもにも、どの学校にも起こりうる」という認識の下、「いじめは絶対に許されない」という毅然とした姿勢で、未然防止や早期発見・早期対応等に取り組んでいきます。

2 長門学「カマボコのかほり」

1月28日(水)に、総合的な学習の時間において、1年生全員が長門市の名産である仙崎蒲鉾について学習し、ふるさと長門の魅力を再発見し、長門市に対する理解や愛着を深めました。水産校舎教諭 井寺利文が自ら作成したスライドを見せ、クイズも取り入れながら、仙崎蒲鉾の歴史や特徴、製造方法等について分かりやすく説明し、生徒はスライドや説明をもとにワークシートを完成させていきました。仙崎蒲鉾が身近な食べ物であり、よく食べていながら、蒲の穂が名前の由来であることや全国唯一の「焼き抜き」であることなど、初めて知ったことがたくさんあったという生徒が多く、大変興味深く、楽しく学ぶことができた感想を述べていました。

【仙崎カマボコの始まり】 仙崎蒲鉾は、17世紀末、魚肉をすり潰し、蒲の穂状にして焼いて、長州藩主毛利吉元公に献上したことが起源とされています。

長門学は、地域の歴史や伝統文化、自然等について、多角的な視点から学び、地域の理解と愛着を深めることをねらいとし、本年度は、今回の「カマボコのかほり」の他に、「香月泰男とシベリアシリーズ」、「大寧寺の無常の響き」、「金子みすゞの生涯」、「長門の歌舞伎文化」を学習しました。

3 女子バレーボール部県大会ベスト8

1月24日(土)・31日(土)、2月1日(日)、防府市のソルトアリーナ及び山口市の維新百年記念公園スポーツ文化センターを会場に、56チームが参加して、山口県高等学校バレーボール新人大会兼山口県体育大会が開催されました。本校チームは、1回戦で新南陽高校、2回戦で高水高校を破った後、第3回戦で防府西高校を25-19、25-14のセットカウント2-0で破りました。準々決勝では、下関短期大学付属高校に22-25、16-25のセットカウント0-2で敗れ、ベスト4進出は叶いませんでした。その後、順位決定リーグ戦に臨み、1勝2敗で7位入賞となりました。ベスト8という近年にない成績を収めることができ、健闘を讃えるとともに、今後の活躍を大いに期待したいと思います。

4 平成27年度入学者選抜推薦入学

2月5日(木)に、平成27年度入学者選抜の推薦入学試験として、小論文と面接を行いました。校長が定める推薦要件は、「1 将来に対し明確な目標をもち、進路の実現に向けて積極的に勉学に取り組むことが期待できる生徒」、または「2 学習意欲が高く、部活動や生徒会活動等に優れた実績をもち、入学後も意欲的に取り組むことが期待できる生徒」のいずれかの要件を満たす者としています。13名が志願し、受検しました。選抜の結果、13名全員を合格内定としました。

また、2月24日(火)に第一次募集の出願を締め切り、入学定員120名から合格内定者13名を除いた第一募集の定員107名に対して108名の出願がありました。学力検査及び学校指定教科検査は3月10日(火)に実施し、合格者の発表は3月18日(水)に行います。受検生には、体調管理に気をつけながら、しっかりと勉強して検査に臨んでほしいと思います。